

昭和橋の変遷をたどる

利根川に架かる「昭和橋」昭和37年に完成し、埼玉県羽生市と群馬県明和町をつないでいる全長658.3mの橋である。竣工から43年間、数々の物流の要として活躍してきたが、近年の交通量の増加による慢性的な渋滞や老朽化により、明和町の景勝の一つであったこの橋も、まもなくその役目を終え、新しく建設中の橋へ引き継ぐことになる。そこで、今回この昭和橋の歴史をたどることにした。